

黄色いワッペン概要

黄色いワッペン贈呈

ー今年も新小学一年生へ交通安全を願い、心をこめて贈りますー

春の入学シーズンに先駆けて、損保ジャパン日本興亜・みずほフィナンシャルグループ・明治安田生命・第一生命の4社は、今年も全国の新小学一年生に、交通事故傷害保険付き「黄色いワッペン」を贈呈します。昭和40年に始まった贈呈事業も今年で54回目となり、三世代にわたって受け取る方々も増えています。

◆背景・内容

「黄色いワッペン」は、昭和40年に愛する我が子を交通事故で失った母親が、総理大臣あてに交通事故の撲滅を訴えた新聞記事をきっかけに始まりました。新入学児童の交通事故が少しでもなくなるようにと、毎年全国の新小学一年生を対象に贈呈している本事業は、今年で52年目を迎えます。この贈呈事業は警察庁・全日本交通安全協会・全国連合小学校長会などのご協力のもと行っています。学校に通いはじめる子どもたちに「黄色いワッペン」をつけてもらうことで、「交通安全」をよびかけ、保護者やドライバーの方々の注意を喚起する。そのことで新入学児童の交通事故防止に少しでもお役に立ちたいと考えています。今年の交通安全年間スローガンは「しんごうが あおでもよくみる みぎひだり」で黄色いワッペンにも刷り込まれています。

◆交通事故傷害保険について

「黄色いワッペン」には当社の『交通事故傷害保険』が付いています。

<内 容>

○保険の対象となる事故

「黄色いワッペン」の交付を受けた被保険者（新小学一年生）が登下校中に発生した交通事故により死亡された場合、および後遺障害が残った場合が保険金お支払いの対象になります。

以上



黄色いワッペン 画像